隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区西天満5－10－17
郵便番号　530－0047
電話　06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号　104－0042
電話　03（3552）3756-4031
名古屋市中区丸の内2－10－11
リブラ丸の内6　305号
郵便番号　460－0002
電話　052（221）5391㈹
（支局）広島・福岡
© 食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年33,346円

工場の計画をAIで立案

ニチレイフーズ×日立

人手不足対応などに期待

冷凍食品大手のニチレイフーズは、日立製作所の計画最適化サービスを導入し、これまで熟練者が行ってきた工場の生産計画、要員計画を自動立案するシステムを構築する。人手不足への対応や、熟練者を付加価値の高い仕事に回すことで、より生産性を向上させることなどが狙いだ。

（左から）安居氏、柳田貴志日立製作所産業ＩＴソリューション部担当部長

これまでは独自に開発した生産管理・支援システムを使って生産計画、要員計画を立案していたが、1工場当たり16兆通りの組み合わせがある上、法規制や労働安全性といった絶対条件や、複合的な条件を踏まえて熟練者が勘と経験で調整する裁量条件を加味しなければならず、特に裁量条件は従来のプログラミングでは解決できなかった。

日立製作所はデジタル技術を活用したソリューションサービス等を展開。17年には職人の機転をデジタル化する計画最適化サービスを開始している。

今回の核となるのは、ビッグデータ解析技術で職人の計画を再現し、最適化した計画を即座に立案するＭＬＣＰという、日立独自の機械学習・最適化エンジンだ。過去データで職人の機転を学習することで柔軟な計画が立案でき、また条件・課題に対応したり評価指標に合わせたりして最適で高品質な計画ができるようになった。明文化されていない制約条件も把握できるという。

ニチレイフーズの安居之雅技術戦略部長は「これまでは、せいぜい1～2か月先までの計画立案が限界だったが、導入で2～3年後も見通せるようになり、問題が生じても瞬時に組み替えられる」と話す。また「人手不足の中で工場の生産がどのような状況になるのかを見据えた人材育成を考える必要があり、このシステムに中長期的に期待するところ」と語る。

モデルとなる4工場を選定し過去データを学習させた。シミュレーションでは、ラインが生産できない時間となる型替え時間が5割弱削減、休暇希望取得率は100％となった。適正在庫乖離率も3割弱削減でき、在庫の圧縮にも期待がかかる。

生産工場での取り組みだが、物流・原材料調達にも波及効果が期待でき、農家との関係にも好影響があるとみる。

今回導入のサービスは、パッケージ商品ではなく、個々の企業に合わせたシステム構築が可能。ニチレイフーズはさまざまな情報を集める中、セミナーで日立製作所の取り組みを知ったという。

物理的な設備導入はサーバーのみ。クラウド型サービスとして導入する。

熟練者が消える懸念もあるが安居氏は「消えるわけではなく、付加価値を上げるためのキーマンになるだろう」といい、また「食品工場での勘所は大切にする。両立することで育成もやりやすくなる」としている。

4工場での検証後に11工場に広げ、将来的にはタイの工場での展開も視野に入れている。

「R-1」30％増　明治

明治の機能性ヨーグルト「明治プロビオヨーグルトR-1」の売上げが伸びている。2月24日の週の売上高は、1月13日の週と比較し30％増となった模様だ。

「いろはす」発売

新規プラ使用量とCO2排出量を削減

100％リサイクルペット

コカ・コーラシステム

「い・ろ・は・す天然水100％リサイクルペットボトル」

コカ・コーラシステムは、ナチュラルミネラルウォーターブランド「い・ろ・は・す」から100％リサイクルペット（PET）素材を用いた「い・ろ・は・す天然水100％リサイクルペットボトル」を3月9日に新発売してグローバルビジョン「World without Waste」（廃棄物ゼロ社会）の取り組みを推し進める。

現在の「い・ろ・は・す」のリサイクルPET素材の使用率は30％で、これを100％に引き上げることで石油から新規に製造されるプラスチック使用の削減とPET1本当たりのCO_2排出量削減を加速させる。

プラスチック使用削減量は、従来品の555㎖と比較すると年間で自動車約4千台分の重さに相当する4千116t、CO_2排出量は一般的なPETと比べ49％削減をそれぞれ見込む。

3日、「い・ろ・は・す天然水100％リサイクルペットボトル」発表会に臨んだ日本コカ・コーラのホルヘ・ガルドゥニョ社長は、使用済みPETを回収し再びPETへと生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」について「これが加速すれば何度もボトルとして再利用することができる。これにより容器の利便性を享受しながら新たに天然資源を採掘する必要がなくなり環境負荷を劇的に減らすことが可能になる」と説明した。

日本コカ・コーラのホルヘ・ガルドゥニョ社長

その上で今回の「い・ろ・は・す」の新容器について「業界に先駆け国内最大規模での展開が行われる。これにより廃棄物ゼロ社会実現に向けた取り組み強化の新たな一歩を踏み出すことになる」と語った。

マーケティング活動は「100％が世界を変える！」というテーマを掲げ、女優の土屋太鳳さんを起用した新CMほか、SNSやYouTubeを活用したデジタル広告、スマホアプリ「Coke ON」のプロモーション、店頭での販促資材を活用して多岐にわたり展開していく。

100％リサイクルペットボトルの他のブランドへの採用については「『い・ろ・は・す』が第一号となり、レジンの調達などの製造関係を鑑みて他の製品にも拡大していきたい」と述べた。

セブンプレミアムの扱い開始

梶原専務「商品開発にも」

イズミ

梶原専務

イズミは2日から18店（うちグループ企業店舗86店）で『セブンプレミアム』をはじめとするセブン&アイ・ホールディングスのPB商品400アイテムの販売を開始した。このうち食品は340アイテムで、加工食品のほかデイリー、鮮魚、精肉の各部門で扱う。

同社は今年2月、ニチリウグループから脱会したのに伴い、これまで46年間販売してきた『くらしモア』の扱いを終了。今後は『セブンプレミアム』のほか『同ゴールド』『同ライフスタイル』『セブンカフェ』の4ブランドの商品を販売する。売価はセブンイレブンの店舗と同じ。

梶原雄一朗専務は2日、来店者に配布

東証上場を発表

●ヤマエ久野●

首都圏シェア拡大目指す

ヤマエ久野（本社：福岡市博多区、大森礼仁社長）は2日、東京証券取引所一部または二部への上場承認を得たと発表した。23日から東京証券取引所に上場する予定。

上場と同時に新株27万4千5百株と自己株式の処分で32万9千株を発行する。払込期日は3月19日。調達資金は熊本支店・物流センターと筑後工場・共配センターの建設資金に充当する。両施設とも、今年8月完工予定。

2020年3月期の年配当は、設立70周年の記念配5円を付け25円に増配する。

同社は、近年積極的に行っているM&Aの成果で首都圏の売上構成比が今3月期に約3割に上昇する見通し。早ければ2年後をめどに関東本社を新設。福岡と関東の2本社制導入を検討するなど足場固めを着々と進めている。

今回の東証上場を機に首都圏での知名度を一気に高めることで、さらなるシェア拡大を目指す意向だ。

東洋新薬が新会社

健康食品OEMの「東洋フーズ」設立

東洋新薬は3日、健康食品のOEMに特化した新会社「東洋フーズ」を2日付で設立したと発表した。東洋新薬取締役の山口和也氏が社長に就任。本部のある佐賀県鳥栖市弥生が丘に本社を置く。

東洋新薬は健康食品と化粧品の総合受託メーカーとして知られ、ODMとOEMの両輪によるODEMという新たなビジネスモデルを構築。顧客に対して事業全般にわたるコンサルティングや、商品企画、商品設計、処方開発、製造、販促支援、配送代行まで一貫ワンストップで手掛けてきた。多くの事業者からは同社の研究開発力や品質管理基準、事業全般にわたるトータルサポート体制が評価されている一方、「製造だけ任せたい」「企画や試験は自社で行いたい」といったニーズも増加していた。こうした事業者の要望に対し、グループで培った製造ノウハウを生かし、より安価でスピーディーな商品製造を提供することを目的に事業を進める。

ある今年、PBナンバー1である「セブンプレミアム」を展開することとなった。

1番の目的はスケールメリットではなく商品力。安心・安全や健康応援など同ブランドの掲げる〝7つのプレミアム〟は、売場で求められているニーズである。

当社の社員も出向しており、商品開発にもかかわる環境が整った。中四国・九州の味をセブンプレミアムに取り入れてもらえるよう進めていきたい。商品の展開が始まり、これからが提携の本番だと考えている。いろいろな面で関係を深め、相乗効果を発揮する。

逆光線

新型コロナウイルス感染拡大で不寛容という名のウイルスも広がりをみせている。世界的に差別や排除の動きが相次ぐが、身近でも不寛容を感じる局面がある。たとえば電車の中。むせてしまい少し咳き込もうものなら、鬼の形相か露骨に嫌な顔をされる。今となってはさもありなんだが、新型の出現前からそのようなきらいがあった▼除菌や清潔への傾倒も不寛容の表れだろう。物事を進めるにあたり異論にも耳を傾けるべきであるのと同じく、体に もある程度異物を受け入れる素地が必要かと思う。排除一辺倒では抵抗力を失いかねない▼害虫と農薬の関係もこれと同じ。農薬でA害虫を駆除しても次にその農薬では通用しない新種のB害虫が現れる。そこで編み出されたのが共存の発想。光の反射や水圧を活用して害虫を農作物によせつけない工夫だ▼新型コロナの一番の処方箋もこのあたりだろう。グローバル化が進む今、排除には限界があり、ウイルスとの関係も恐らく〝いたちごっこ〟。寛い心で分かち合うくらいの気構えが必要だ。

味付かんぴょう
かんぴょう君
ヤマコ　㈱小野口商店
TEL0282(23)1234㈹　FAX0282(23)1235
ホームページは「かんぴょうの小野口」で検索して下さい。
http://www.onoguchi.co.jp

世界の海苔を…世界の人々に
国際海苔問屋、技術と信頼の
株式会社ヤマコ
本社　〒485-0061
愛知県安城市新田町いい山12番地の1
TEL(0566)76-7181　FAX(0566)76-7182
山口
神奈川県横浜市鶴見区
TEL(045)508-7268　FAX(045)508-2340㈹

きょうの主な内容

「世界需要堅調も暗い影落とす新型コロナ」（ナッツ、ドライフルーツ特集　6～7面）
「ポカサッポロ『瀬戸内レモン　レモネード』刷新」（近畿版　8～9面）

Campos Brothers Farms
WE ARE
ALMONDS
CALIFORNIA
キャンポス ブラザーズ社は、
持続可能な農業を推進し、
これからも最重要マーケットの日本へ、
安定供給を続けていきます。

Photograph by Chloe Duerr
創業者のトニー キャンポス氏（左）
共同経営者のスティーブン キャンポス氏（右）

日本へ輸出されるアーモンドは自社農園で栽培し、
トレーサビリティーを確立している

品質改善と SQF 認証による食品安全管理を
徹底している生産工場

キャンポスブラザーズ社は、
日本に進出して 31 年目を迎えました。
自社農園にて収穫したアーモンドのみを日本へ輸出。
トレーサビリティーを確立し、
農園から工場までの一貫管理を行いながら、
高品質アーモンドを日本の皆様へ安定供給しております。

私たちは 1971 年から農園経営を始め
年間生産量は業界で第 2 位の規模になりました。
これからも業界トップ企業として地球環境のことを考え
サスティナビリティを重視した農園経営を続けていきます。

DELTA International Co., Ltd.　キャンポスブラザーズ社 日本総代理店　株式会社デルタインターナショナル
〒140-0001　東京都品川区北品川 4-7-35
TEL 03-3440-3211　FAX 03-3440-0331
www.delta-i.co.jp　デルタ　アーモンド　検索